

日米軍事同盟・米軍基地問題を学ぶ

安倍政権で一気に進んだ憲法改悪への動き、「戦争法」ができて自衛隊の海外派兵もハードルが低くなりました。アメリカと一体となつて戦争できる国をつくるため、日本全土で米軍の基地強化がすすんでいます。戦争させないための力を身につけるための学習会が、11月17日、甲賀市平和委員会の主催で行われました。

滋賀県平和委員会代表理事の田中哲さんから「日米地位協定」について講義を受けたあと、日本平和大会沖縄大会に参加された中村正さんよりお話がありました。



12月議会

甲賀市議会12月定例会は11月28日開会され、執行部案件として、報告案件1件、人事案件5件、条例案件13件（制定1、改正12）、補正予算案件4件、その他案件20件（指定管理12、道路1、財産2、契約4、調停1）の計43件が提案されました。日本共産党甲賀市議員団は、議案提案権を活かし意見書案6件を提出しました。会期は12月23日まで。

- ◆ 主な議案
- ◆ 甲賀市教育委員会委員長の任命につき同意を求める
 - ◆ 甲賀市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定
 - ◆ 調停事件の合意につき議決を求める
 - ◆ 甲賀市児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定
 - ◆ 甲賀市保育園設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - ◆ 甲賀市スポーツ施設条例の一部を改正する条例の制定
 - ◆ 令和元年度甲賀市一般会計補正予算（第3号）
- ◎ ふるさと納税の実績見込みによる増額として、
- ふるさと納税推進事業 55,400千円
 - ふるさと応援寄付金の積立 100,000千円
- ◎ デイサービスセンターの空調設備更新工事
- 老人福祉施設維持補修事業 19,700千円 等

- 12月定例会今後の日程
- 12月6日（金）本会議・議案質疑
 - 12月9日（月）～12日（木）一般質問
 - 12月13日（金）～18日（水）各委員会
 - 12月23日（月）本会議・討論・採決
- ぜひ傍聴にお越しください。

議会での議員発言の保障、監視機能に関わる政治倫理基準等違反の審査請求

第4回審査会 委員による請求事案の審査で論点しぼる

鵜飼勲議員に対する
森田久生（志誠会）、白坂萬里子（公明党）、戎協浩（志誠会）の3議員からの審査請求

審査請求の事案の内容

(1) 令和元年6月14日、令和元年甲賀市議会定例会の議案質疑において、議長の整理権発動があつたにもかかわらず、一般質問のように副市長にあたかも選挙開票事務不正の疑義があるかのような発言を続けた。

(2) 令和元年9月12日、令和元年第2回甲賀市議会定例会の一般質問において、地方税法に抵触するので回答できない旨の執行部答弁に対し、執拗（5回）に同じ趣旨の質問を繰り返した。

(3) 平成31年4月25日、開票事務不正特別委員会において、委員長に侮辱的な発言をした。

冒頭、土山委員長より前回3名から議会運営に関し聞き取りを行ったが、議会運営上問題なしとの結果であり、政治倫理にしぼって審査を行うことが確認されました。

■ 6月議会後に、開票不正問題の非公開の情報をもとしたピラを配布したことは問題。（小河・田中）

■ 議会後のことではなく、請求の途中で審査すべき。請求者は、慣れない議員の言動なら許せると言っていることから、この案件は倫理条例違反に値しない。（小西・竹若）

■ 執拗に迫ることは、法を犯

■ 倫理条例は市民と議員との関係で律するもの。議会の中の事は対象でない。質問権の範囲内（小西・竹若）

■ 主観的な問題。申請者は暴言ととらえた。テープを聞いて判断を（小河・田中）

■ テープを聞いても侮辱的とは思えない。これを侮辱的というなら発言が制約される（小西・竹若）

■ 審査の最後に小西議員は、一議員だけでなく全議員に関わる問題。慎重に審査を進めるべきと発言。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2019年12月 1日 第287号

 山岡 光広 甲南町森尻 16 TEL 86-2985 Fax 86-0415	 小西喜代次 信楽町勅旨 456 TEL 83-0765 Fax 83-0765	 岡田 重美 土山町南土山甲 78-15 TEL 66-0696 Fax 66-0696
--	---	---